

平成26年度第2回都道府県肝疾患診療連携拠点病院間連絡会

平成27年1月16日(金)

5. 事例提供

2) 出張型肝臓病教室

肝炎情報浸透のための 拠点病院の役割

福井県済生会病院内科
野ツ俣和夫

真に、肝炎、肝がん患者を撲滅するには

ウイルス肝炎・肝がんの疫学と対策

肝炎、肝がんによる
健康被害の抑制、防止、体制整備

肝炎ウイルス
検査

診断

治療

治療継続

健康管理

フォローアップ事業
コーディネーターの役割

- ・啓蒙活動
- ・肝炎ウイルス検査
（掘り起し）
- ・受診勧奨
（フォローアップ）

- ・情報提供強化
（肝診療従事者）
（肝患者、市民）
- ・無料検査推進
- ・コーディネーター
養成

肝拠点病院の活動（医療情報の提供、支援、協議）

- 必須** ① 「肝疾患相談支援室」 よろず相談室内
- 情報提供** ② 「肝疾患診療従事者研修会」 を開催（3回／年）
- 情報提供** ③ 「肝臓病教室」 を開催（1回／月）
- 情報提供** ④ 「出張型 院外肝臓病教室」 を開催（1回／年）
- 情報提供** ⑤ 「一般向け講演会」 を開催（1回／年）
- 検査推進** ⑥ 「出前肝炎ウイルス検診」 を開催（2回／年）
- その他** ⑦ **その他：連携活動、IT発信**
- ・ 肝炎インターフェロン連携パス
 - ・ 肝トピックス
- 新たな Mission** ⑧ 「肝炎コーディネーター養成」

③肝臓病教室

平成18年4月より、福井県済生会病院にて
毎月開催(第2木曜日午後3時～5時)

平成25年8月より「南館1F メディカル情報サロン」にて開催。

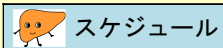
参加自由
(無料)

福井県肝疾患診療
連携拠点病院

肝臓病教室

毎月第2木曜日 15:00～17:00

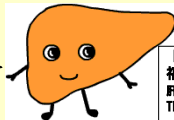
場所 福井県済生会病院 東館3階 大研修室



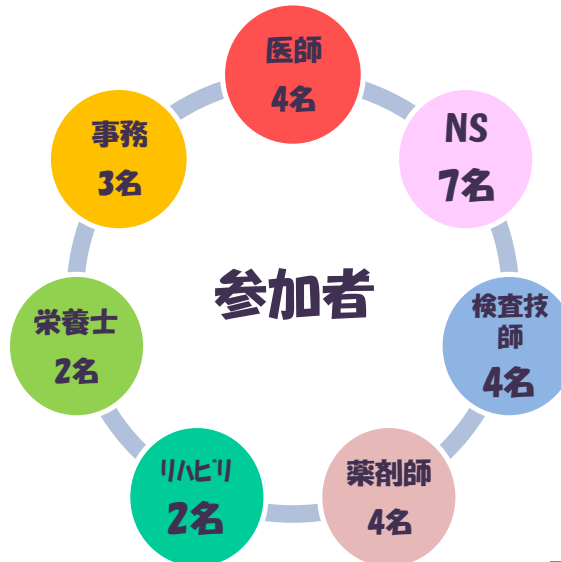
平成25年 4種類の内容をローテーションで開催いたします

①慢性肝炎 (医師・薬剤師・管理栄養士・看護職・事務)	1月10日(木)	5月9日(木)	9月12日(木)
②肝硬変・肝がん (医師・薬剤師・管理栄養士・看護職)	2月14日(木)	6月13日(木)	10月10日(木)
③アルコール性肝炎・脂肪肝 (医師・検査技師・看護職・管理栄養士・リハビリ)	3月14日(木)	7月11日(木)	11月14日(木)
④肝臓総論・日常生活の自己管理 (医師・検査技師・リハビリ)	4月11日(木)	8月8日(木)	12月12日(木)

ご家族の方や一般の方、
他の医療機関に通院中の方も、
どなたでもお気軽に
ご参加ください。



【お問い合わせ】
福井県済生会病院 2F
肝疾患相談支援室(よろず相談外来内)
TEL: 0776-28-1197



肝臓病教室100回記念会

【市民公開講座】

肝臓病教室開催100回記念

～肝臓のつどい～

平成26年7月19日(土) 14:00～16:00

福井県国際交流会館 3F『特別会議室』

〒910-0004 福井市宝永3丁目1-1 TEL 0776(28)8800

参加費
無料
＜要申込＞



【はじめに】(14:00～14:15) [15分]

「肝臓病教室の成り立ち」 福井県済生会病院 内科部長 野ツ呉 和夫

【特別講演】(14:15～15:15) [60分]

座長 福井県済生会病院 肝疾患診療責任者 田中 延善

『肝疾患に関する最新の話』

演者 金沢大学附属病院 消化器内科 教授 金子 周一 先生



【肝臓カフェ】(15:20～16:00) [40分]

「日頃の疑問・悩みを聞いてみよう！

～実は、みんなもそう思ってる！？～

「スタッフからのところの朗読」



【特別発言】

福井県肝疾患診療連携拠点病院

福井県済生会病院 肝疾患診療責任者 田中 延善

共催：肝疾患診療連携拠点病院 福井県済生会病院

大日本住友製薬株式会社

後援：福井県

※裏面にお申込み方法を記載しております。



肝臓病教室開催100回記念誌

陽だまりの おぼろ

目次

肝臓病教室開催100回記念誌の発行に寄せて.....	1.
肝臓病教室のはじまりからいままで.....	3.
肝臓病教室を通じてつながる.....	5.
肝臓病教室開設に関わって.....	7.
肝臓病と栄養療法の間に関わり.....	8.
肝臓病教室の風景.....	9.
～患者さんからの体験記・メッセージ～.....	
・肝臓病教室と仲間との出会い.....	12.
・気づき.....	13.
・感謝記.....	14.

肝臓病教室開催 100 回記念誌の発行に寄せて

福井県肝疾患診療連携拠点病院、
福井県済生会病院 肝疾患診療責任者、
田中延壽

肝臓病教室開催 100 回記念。誠にありがとうございます。肝臓病教室は、野上俊和内科部長が医歴スタッフと共に運営し、平成 18 年から 100 回目を迎えられることに敬意を表するとともに、参加して頂いた患者さんと関係各位のご支援の賜物であると感謝申し上げます。

当院は北陸でも最も多くの肝臓病の患者さんが通院されている病院の 1 つです。内臓専門による肝疾患診療が受けられる中で、患者さんを守っているの

患者さんからの体験記・メッセージ

肝臓病教室と仲間との出会い

K. H (60 代 女性)

肝臓病教室のことは、4 年程前に先生に教えて頂きました。..
勤めのため、まだ 5 回程しか参加していません。でも、5 回程の参加で得たものは、とても貴重な事ばかりです。同じ肝臓病の方から色々な体験や食事、毎日の過ごし方、参考になる意見などとても役に立っています。..

先生、看護師さん、管理栄養士さん、薬剤師さん、ケースワーカーさんなどからも色々な知識を教えてくださいまして感謝しています。毎日毎日を楽しく過ごしています。これからもできる限り参加したいと思っています。..

そして、病気に負けないで頑張っていきたいと思っています。..
今後共、よろしくお願ひします。..

気づき

K. K (70 代 男性)

貴院における肝臓病教室が 100 回の節目を迎えるにあたりアルコール性肝炎で通院治療した 8 年程の経験をお話させていただきます。(簡略略)

小生が社会活動をしている時は、毎年定期健康診断を厚生院で、2、3 年に 1 度は人間ドックを福井県済生会病院にて受診しておりました。..
1995 年の定期健康診断にて肝疾患による血液検査項目のγ-GPT の数値が非常に高く、内科で精密検査を受けるようにと指摘されましたが仕事にまかせ治療せずにいました。..
2000 年 5 月退職を機に専門医を受診。結果として先生より「アルコール性肝障害だからあまり心配せずに飲酒を控え体重を減らしなさい」と注意を頂き通院する様になりましたが、酒が好きなため飲酒を止める事が出来ず通院中もγ-GPT の数値にムラがあり、あまり芳しくなく 2006 年 6 月 2 日の診察後、主治医から肝臓病教室に参加の声をかけて頂き 6 月 8 日に 1 度教室に参加しました。..
また、8 年程通院治療と先生の指導を受けましたが、肝疾患に対する違和感もなく飲酒も控えられずγ-GPT の数値も定まらず、様子を見る事で自身の判断で通院を止めました。ところが、翌 2008 年 5 月に狭心症の発作が起きてしまい、現在は 4 週間に 1 度通院中ですが、息切れ等があり、小生自身の年齢を考えた為今年に入り飲酒を控えおりましたら 6 月と 11 月の血液検査の結果γ-GPT が 53~55、ZTT が 11.5~12.0 と男性の基準値になり安定してきました。それにつけて思うに 13 年前に担当の先生に診察を受け飲酒を控えるようにと注意された事を思い、その時に即薬酒に転入して就酒し肝臓病教室に参加して貰えば早い時期に肝疾患の働きが判りアルコール性肝炎を早く治

チームリバー



運動で私も身体も
リフレッシュ！これから
肝臓病教室に参らせて
少しでも体を動かしてのよう
というきっかけに
なれば嬉しいです。
石塚

医療費増大についての
ご相談がありましたら、
いつでもお声かけ下さい
佐竹

かたし時もあるし時もある
みんながいるから大丈夫！
さうだんできる仲間がいるさ
うれしこととあるよ
山田

お薬に困ることは
何でもご相談ください！
五十嵐

日常の栄養管理が
注射やお薬による治療の結果を
高めてくれます。
お困りの時は、管理栄養士に
お尋ねください。木下

お友さんの
心に寄り添い
寄り添われ、
そんな肝臓病教室に
したいと思う
今日このごろ...
吉田

これから
肝臓病教室を
よろしく！
いろいろ体験提供を
し続けてます。
野上俊

④院外（出張型）肝臓病教室

県民生協とのコラボイベントをH23年度より年に1回開催。
地域の開業医の先生に座長をお願いしています。

地域いきいき健康講座 主催 福井県民生活協同組合

肝臓の常識・非常識 ～肝臓病教室～

みなさまが知っている肝臓の情報は本当に正しいのですか？肝臓治療の最新情報をはじめ、どのような食生活が肝臓に良いのか、日常生活にどのように運動を取り入れたらよいのか等、専門家が判り易くお話しします。ぜひ、お気軽にご参加ください！

日時：平成**25**年**10**月**31**日（木）

14時00分～15時30分

場所：大野きらめき 組合員集會室

参加費：無料

定員：30名

座長：山川医院 山川 秀先生

講師：肝疾患診療連携拠点病院 福井県済生会病院

内科 野々保 和夫先生

栄養部 木下 充子先生

リハビリテーション部 土橋 仁先生



H23年度：ハーツ敦賀 19名参加

H24年度：ハーツ鯖江 18名参加

H25年度：大野きらめき 27名参加



<お申込み・お問い合わせ>

福井県民生活協

コールセンター

0120-016-165

携帯電話などからは

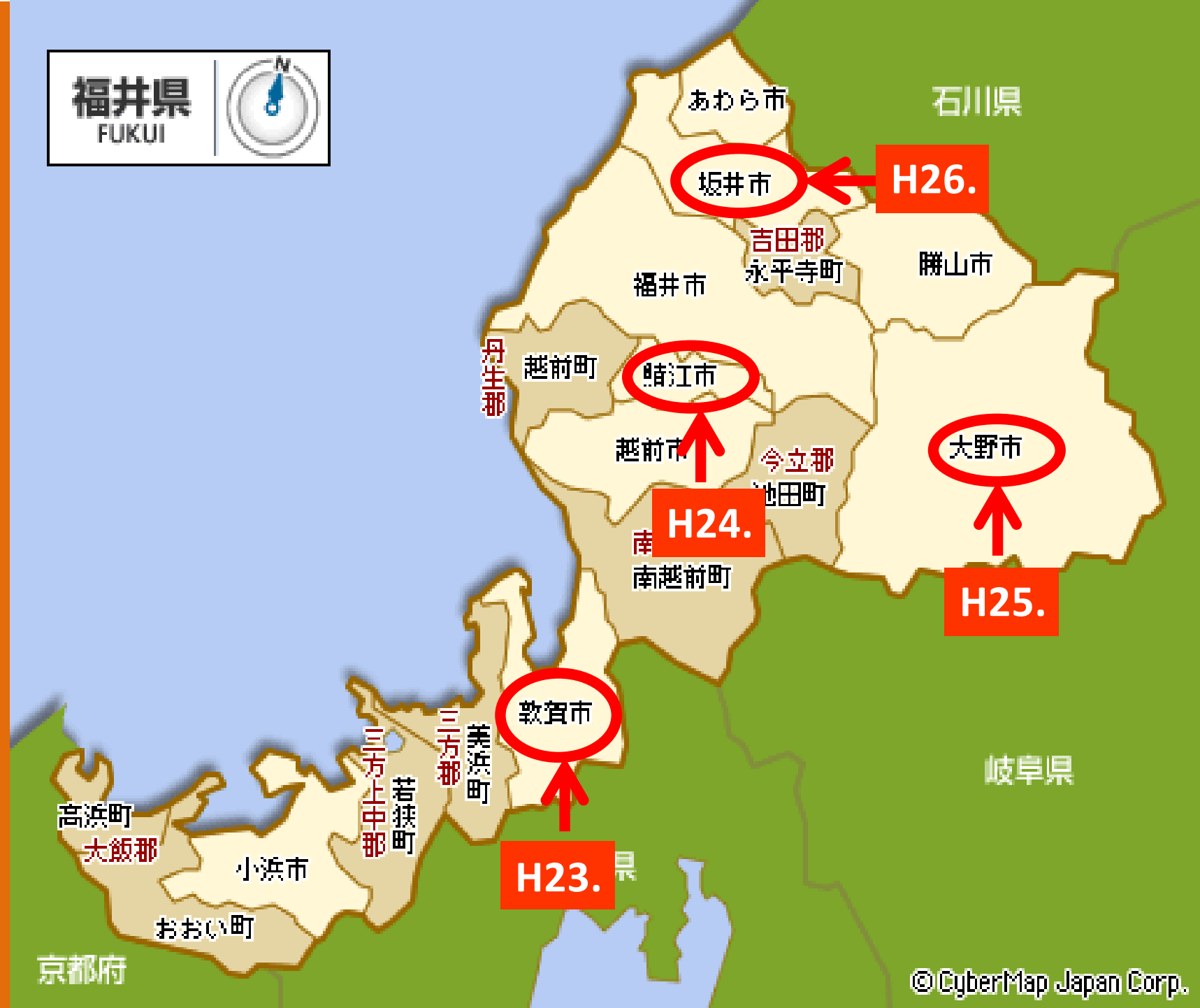
0570-016-165

（通話料は全額利用者負担となります）

<受付時間> 平日 午前8:30～午後8:00
土曜 午前9:00～午後5:00



④院外肝臓病教室



肝臓病教室のご案内

テーマ

「こんなに変わった

肝臓病の治療」

講師:福井県済生会病院
内科部長 野ッ俣 和夫

日時：平成26年4月5日（土）

14:00~15:00

会場：●●内科クリニック

会場のご案内

●内科クリニック



あるクリニックの待合室



⑥出前肝炎ウイルス検診（H23～）

県の肝炎対策事業として、平成23年度から年に2回当院が委託を受け実施。
地域のイベント会場などに出向いて**B型・C型肝炎ウイルスの採血**を行っている。

平成26年度

9月20日（土）

（肝臓県民公開講座

：福井市 風の森ホール）

11月8日（土）

（坂井市 健康食育フェスタ

：坂井市 ハートピア春江）

65 名が採血。

全員ウイルス検査初めて！

1名でC型肝炎ウイルス陽性判明！



⑥ 肝炎出前検診

福井県
FUKUI



H26.ハートピア春江

H23.アオッサ、風の森ホール
H24.ベル、麻生津地区
H25.宝永地区
H26.風の森ホール



大野市

H25.結とぴあ

肝臓病教室（情報提供の浸透）

情報提供場所

情報提供者

福井県済生会病院内

拠点病院スタッフ



各地域の会場

拠点病院スタッフ



各医療機関など

拠点病院スタッフ



個人

（情報が末端まで浸透しない）

課題の構造化

疾病管理の3ステップ：「受検」「受診」「受療」

ステップ1「受検」

肝炎ウイルス検査の
受検率向上

肝炎ウイルス検査

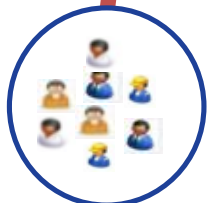


かかりつけ医



健診機関

健康講話
啓発イベント



県内の肝炎ウイ
ルス検査の未受
検者

ステップ2「受診」

保健指導と医療機関で
の精密検査の受診勧奨



肝炎ウイルス
陽性患者の相談

相談・保健指導



保健福祉事務所
市町
健診機関

精密検査の支援



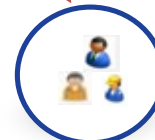
病院



かかりつけ医



他疾患のために
通院するウイ
ルス陽性患者、通
院しない肝炎患
者



精密検査を受けた
肝炎患者

ステップ3「受療」

かかりつけ医
による治療継続



専門医
による治療導入
方針決定



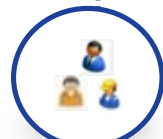
治療に対する
動機づけ・支援



他疾患のために通
院するウイルス陽
性患者、通院しな
い肝炎患者



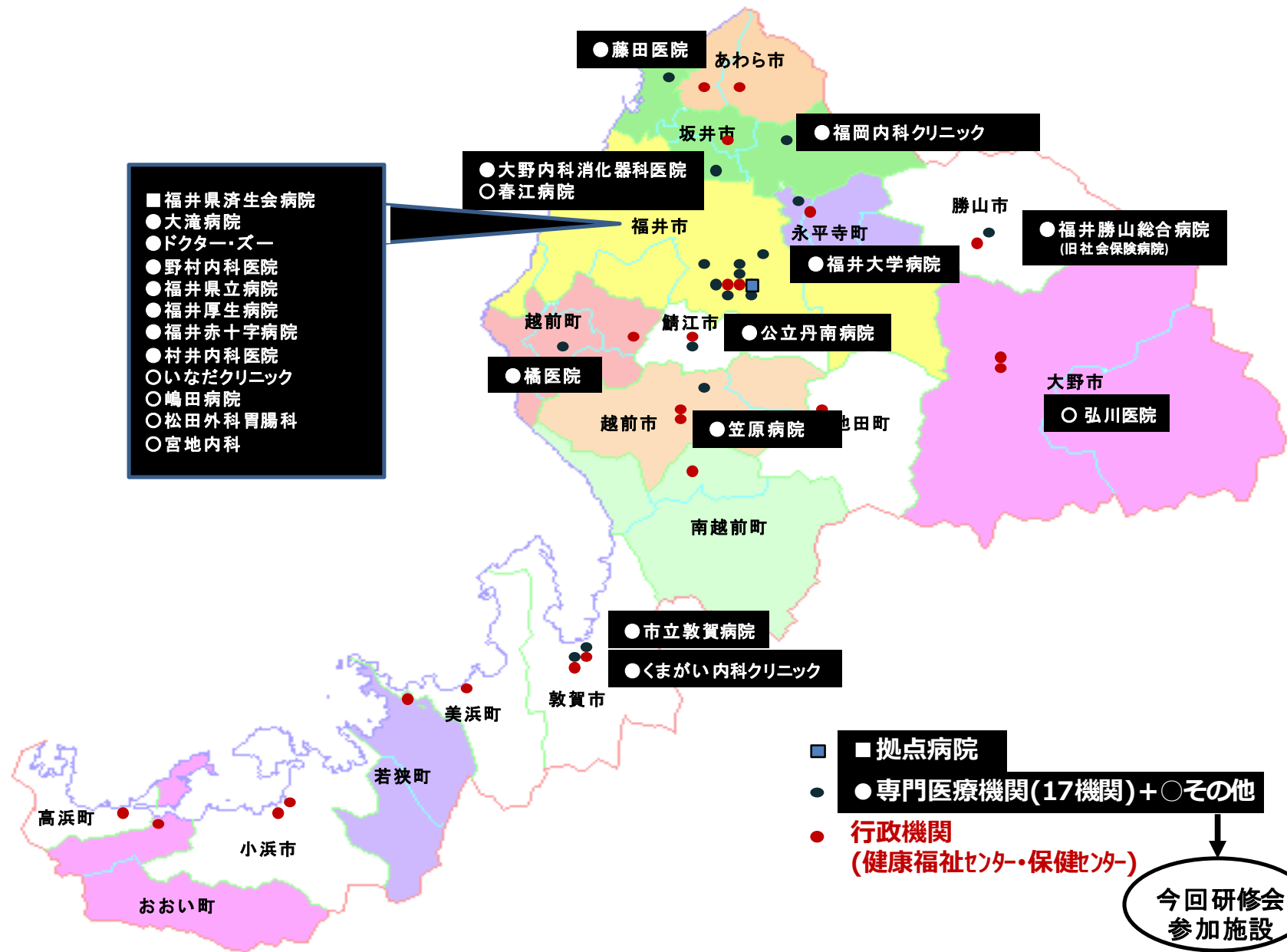
抗ウイルス治療受療に
関する相談・支援



治癒
進展防止策
定期観察

コーディネーターの関わり

福井県内の肝疾患診療MAP



各機関のコーディネーターの活動が重要

肝炎コーディネーター研修会

平成26年度 福井県肝炎コーディネーター研修会 開催要領

■目的：肝炎コーディネーターの役割を知り、継続的に意欲的に活動する人材の育成

【肝炎コーディネーターの役割】

受検促進－自覚のない肝炎ウイルス感染者の掘り起しのため、肝炎ウイルス検査の受検促進や啓発活動を行う
受診勧奨－感染者に対するフォローアップのため、適切な医療機関への受診を勧奨する
受療支援－早期に精査・治療に結びつけられるよう、専門医受診勧奨や、支援をする

■日時 平成26年9月27日(土) 14:00～17:00

■場所：福井県自治会館 2階 201会議室

福井県福井市西開発4-202-1 TEL: 0776-57-1111

■受講料：無料（駐車場約130台：無料）

■対象者：

本事業の趣旨が達成できると認められ、肝炎コーディネーターとしての活動に意欲のある方
例）看護職、薬剤師、相談員、行政機関職員（保健師等）等

■プログラム：

14:00～14:05：ご案内

14:05～14:10：開会のご挨拶 『福井県済生会病院 名誉院長 肝疾患診療責任者 田中 延善』

【講演】

【Ⅰ】14:10～14:20：福井県における肝炎対策 『福井県 健康増進課 鳥居 恵 様』

【Ⅱ】14:20～14:40：福井県済生会病院での取組と肝炎の最新治療 『福井県済生会病院 内科部長 野々俣 和夫』

【Ⅲ】14:40～15:10：佐賀県での肝炎コーディネーターの役割 『佐賀県統括肝炎コーディネーター 泉 夏美 様』

【Ⅳ】15:10～16:10：肝炎コーディネーターを活用した受検、受診、受療への取組み 『佐賀大学 江口 有一郎 教授』
(座長：『福井県済生会病院 名誉院長 肝疾患診療責任者 田中 延善』)

【肝炎コーディネーターQ&A】

16:15～16:50：肝炎コーディネーターに関する Q&A 司会：『福井県済生会病院 内科医長 真田 拓』

16:50～16:55：肝炎、JPのご案内（プリストル・マイヤーズ 様より）

16:55～17:00：閉会のご挨拶 『福井県済生会病院 名誉院長 肝疾患診療責任者 田中 延善』

17:00～認定証交付

共催：福井県肝疾患診療連携拠点病院 福井県済生会病院、プリストル・マイヤーズ（株） 後援：福井県



福井県肝炎コーディネーター確立へのロードマップ - 今後の予定

STEP4 : 具体的なノウハウの習得

第3回肝炎コーディネーター研修会
(平成27年3月12日)

佐賀大学医学部肝疾患センター講師2名による特別講演

STEP3 : ヒューマンネットワークの構築

肝炎コーディネーター連絡会
(平成27年1月27日)

STEP2 : モチベーションUP↑

第2回肝炎コーディネーター研修会
(平成26年9月27日)

佐賀大学医学部肝疾患センター講師2名による特別講演

TODAY

STEP1 : 基礎知識習得

第1回肝炎コーディネーター研修会
(平成23年9月10日)

GOAL: 拠点病院の“支店”をつくる

- ①従来、拠点病院が行ってきた活動を
コーディネーターが中心となって各地域で実施。
- ②拠点病院の“肝疾患相談支援室”と同様に
相談・支援・説明をコーディネーターが各地域で実施。



情報提供の浸透

情報提供場所

情報提供者

済

福井県済生会病院内

拠点病院スタッフ



済

各地域の会場

拠点病院スタッフ



今後

各医療機関など

拠点病院スタッフ or
コーディネーター



今後

個人

コーディネーター

(コーディネーターの協力によって、血液が大血管から小血管→毛細血管に流れ行き渡るように情報が進展する)

肝炎情報浸透のための 拠点病院の役割

- ・肝炎の真の撲滅を目指すことを始めとした肝疾患診療推進ために、院外（県全体）での情報提供、検査推進をさらに積極的に行う必要があると思われた。
- ・コーディネーターを養成し活躍していただくことは、さらなる個人への情報提供に繋がる重要なツールであると思われた。